



広報 ざいだん

令和3年(2021)8月 No.18

公益財団法人 茄子川地域振興財団

岐阜県中津川市茄子川1317-4 TEL0573-68-5655
URL <https://www.nasubigawazaidan.com>

公益助成の一環として、地域のこども達の成長を助ける事業に取り組んでいます

01 坂本小学校4年生の地域社会学習として、坂本の里山である「源根の森」を体験し学ぶ活動を支援しています

昨年度はコロナ禍により残念ながら現地体験学習はできませんでしたが、3月11日に学校にて地域社会科学習を行いました。校内の4つの学習ブースを、クラス毎に巡回して学習を行いました。

「① 里山を守る治山の話、坂本の歴史と未来」

「② 源根ため池と治水の話」

「③ 坂本を空から眺めよう」

「④ 昔の作業を体験しよう」

こども達の感想の一部です

- ・ 治山をすることにより、山を守り土砂崩れを防ぐなど、とてもすごいことだと思った。
- ・ 昔、水がなくて困っているときに、ため池を作ろうとした源右衛門さんはすごい人だ。
- ・ 昔の人たちは、重い道具や材料を手で持って作業をして、大変な苦労が伝わる。
- ・ 私も坂本の歴史をみんなに伝え、安全安心な街にするお手伝いをしたい。
- ・ 坂本を空からながめ、あんなにきれいなけしきが見える展望台へ行ってみたい。



里山を守る治山の話



坂本の歴史と未来



源根ため池と治水の話



坂本を空から眺めよう



昔の作業を体験しよう



地図や写真で学ぶ

02 昨年4月に開園した「坂本こども園」にうさぎ小屋と樹木を寄贈しました

園児が動物の世話を通して、やさしい思いやりの心を育てる為に、うさぎを飼育しています。

財団が提供した材料により、中津川工業高校建設工学科の生徒さんの実習で、立派で素敵なうさぎ小屋を製作していただきました。

製作したうさぎ小屋は園児の目線に合わせた高床式で、排泄物の清掃がしやすく、2棟の渡り廊下等さまざまな工夫が施された木造園舎にマッチした素晴らしいものです。工業高校ではこの他に木材を使ったおもちゃ箱や竹馬・木馬も作り贈りました。

開園して間もなく園庭には樹木がありませんでしたが、財団と坂本まち協とで花の咲く庭木を寄贈し、関係者で植樹を行いました。

植樹祭では勝理事長から「木もみんなと一緒に大きくなります。大人になっても木はあります。坂本こども園のできた年にここで過ごしていたこと、木を植えたことを覚えていてください。まだ赤ちゃんの木なので大事にしてください。」との言葉を贈りました。



うさぎ小屋贈呈 2月19日



植樹祭 2月25日

2021年(令和3年)度事業計画について

はじめに

昨年の4月には、新型コロナウイルス感染拡大緊急事態宣言が発令され、未だ終息に至っておりません。本財団でも多くの事業・行事の中止を余儀なくされました。

また、地球温暖化に伴う極端な集中豪雨により、大規模で甚大な被害をもたらす土砂災害が各地で頻発しています。幸いこの地域では大きな豪雨災害に見舞われてはおりませんが、財団所有地で小規模な土砂崩れによる被害が発生しております。

明治37年に、この地を襲った豪雨災害は坂本村に甚大な被害をもたらしました。昭和8年に設立された本財団の設立目的の一つに、この大災害を踏まえた「里山の自然環境の保護及び整備保全」があります。森林のもつ多様性を維持し安全・安心な地域をつくるものです。

未曾有の豪雨災害から117年が経過し、当時の災害と被害の記憶は風化しつつあります。坂本小学校4年生を対象とした「源根のもり社会科学習事業」を今年度も継続して行い、豪雨災害と水の確保に苦勞した先人の歴史を次の世代に伝え、森林を育て守ることの重要性を学ぶ自然学習事業を、公益目的事業の重要案件として継続して実施します。

本財団が管理する根の上高原北側斜面の森林（通称：源根のもり）は、急峻で脆弱な地質の上にあります。大規模な土砂災害を繰り返さないよう、住民の生命財産をまもるために、防災・減災に資する森林の造成を行うとともに、計画的・継続的な治山事業の実施が必要であり、滝ヶ洞堰堤群の増設等の継続実施要望を県に行っておりまいます。

引き続き収益事業を財源として健全な経営を行い、定款に定めたとおり公益目的事業を実施し、地域の振興、発展と公共の福祉の増進に務めてまいります。

本年中にはコロナ禍も終息して、平穏で豊かな年度になることを祈念して、事業計画を策定しました。

理事長 勝 佳 朗

【基本姿勢】「公益財団法人としての基本の堅持」

「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」等関係法令を遵守します。

- ・公益財団法人における財務三基準の遵守
- ・不特定多数の者の利益増進に寄与すること
- ・定款に定める公益目的事業の推進
- ・公益性の増進と透明性の推進

【基本姿勢】「地域の生活環境及び住民ニーズに対応した財団運営」

- (1) 本財団の使命は、地域の振興発展と地域づくりにあり、定款に定める公益目的事業を基軸に推進します。
- (2) リニア中央新幹線事業及び西部テクノパーク事業の土地買収については、基本財産の処分手続きとなることから、中津川市・税務署等の関係部署と事前に協議を進め、理事会・評議員会と情報を共有し、適正に処分いたします。
- (3) 「源根のもり」第二展望台周辺を活用し、森林の持つ多様性が体感できる場所としての価値を更に高めます。里山の維持保全に関する事業にかかる特定費用積立金を財源とする整備計画を策定いたします。
- (4) リニアのまちづくり開発協定（平成26年12月2日締結）に基づき中津川市と連携・協力し、良好な地域環境の確保及び地域の秩序ある発展のため「働く場所」「住む場所」の創出によるまちづくりを推進いたします。「住む場所」について、定住化（低廉な住宅地の提供及び住環境整備）事業にかかる特定費用積立金を財源とする整備をいたします。
- (5) 高齢者の健康増進、生きがい対策としてマレットゴルフ事業については、特定費用積立金を財源とする環境整備等の計画と活用事業を実施いたします。健康づくり「源根のもりウオーキング大会」の充実を図ります。

(注1) 計画した各事業・行事は、コロナ禍の拡大・縮小状況をにらみ、臨機応変に実施してまいります。

(注2) 具体的な事業計画につきましては、本財団ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

令和3年度決算に伴う財政状況の公表

貸借対照表（決算公告）

令和3年6月1日
公益財団法人 茄子川地域振興財団
貸借対照表の要旨

(令和3年3月31日現在) (単位：千円)

科 目		金 額
資産の部	流 動 資 産	21,690
	固 定 資 産	356,960
	資 産 合 計	378,650

科 目		金 額
負債及び正味財産の部	流 動 負 債	14,464
	固 定 負 債	0
	負 債 合 計	14,464
	指 定 正 味 財 産	210,635
	一 般 正 味 財 産	153,551
	正 味 財 産 合 計	364,186
	合 計	378,650



【茄子川地域の里山・源根の森】

豪雨災害を防止するために、治山事業（県事業）を推進しています。
森林を育て利用するために、林道・歩道・展望台（市事業と共同で）の整備及び育成・利用間伐を行っています。

令和3年度決算に伴う財務三基準の公表

当財団では、公益財団法人として法律の定める三つの財務基準をクリアすることが絶対要件です。

公益目的事業比率

毎事業年度における全事業の50%以上となるように、公益目的事業を行わなければならない。

公益目的事業比率	70%実施
----------	-------

収支相償

公益目的事業を実施するための適正な費用（支出）額を、超える収入を得てはならない。

(単位：千円)

区 分	経常収益計	経常費用計	差引額	要件
公益目的事業	15,550	32,535	△16,985	充足

遊休財産額

公益財団法人は公益目的事業を行うに必要な資金（内部留保）を保有することは認められていますが、既定の保有上限額を超える業務や活動に使用されない多額の資金を持つてはならない。

(単位：千円)

遊休財産の保有上限額	39,395	当財団の遊休財産額	7,226
------------	--------	-----------	-------



【中央新幹線事業への協力】

財団事務所西側の敷地内に、中央新幹線岐阜県駅工事事務所と社員用寄宿舎ができました。
使用者は大成建設・ジェイアール東海建設・大豊建設共同企業体です。
駐車場を含めた敷地の貸与期間は、2020年12月1日から2025年11月30日までです。

令和3年度地域振興助成額一覧表

地域振興及び定住化促進等のための助成額実績を報告します。

(単位：千円)

区分	団 体 名	助成対象事業名	助成額
1	新諏訪1組	集会施設改修事業	81
2	広久手町内会	集会施設改修事業	282
3	7区下洗井	空調設備設置事業	500
4	中切3組	一般ごみ置場新設事業	148
ハード事業4件			1,011
5	睦会(8区)	地域老人会交流事業	60
6	こぶし会(曙区)	地域老人会交流事業	62
7	中部老人会	地域老人会交流事業	82
8	若気会(1.2区)	地域老人会交流事業	76
9	高砂会(7区)	地域老人会交流事業	61
10	桜寿会(6区)	地域老人会交流事業	59
11	坂本マレットゴルフ愛好会	地域老人スポーツ事業	100
12	諏訪神社	地域交流事業	500
ソフト事業8件			1,000
助成事業合計12件			2,011

里山活用事業材料助成額

(単位：千円)

区分	団 体 名	事 業 名	助成額
1	中津川工業高等学校	実習用木材提供	198
2	中津川工業高等学校	こども園用うさぎ小屋材料提供	102
3	坂本こども園	園庭植樹用樹木寄贈	480
材料助成合計3件			780



1、新諏訪1組 集会場



2、広久手町内会 集会場



4、中切3組 ゴミ置場



9、高砂会（7区）



11、坂本マレットゴルフ愛好会



12、諏訪神社

新体制の理事及び監事、評議員の紹介

令和3年5月開催の評議員選定委員会において、任期満了に伴い評議員が選任されました。

理 事

役 職	氏 名	常勤・非常勤	兼 職
理 事 長	勝 佳 朗	非常勤	
副 理 事 長	原 田 幸 久	〃	土地委員長
業務執行理事	篠 原 忠 夫	〃	山林委員長
理 事	水 野 幸 雄	〃	庶務委員長
理 事	新 田 勝	〃	山 林 委 員
理 事	新 田 重 典	〃	山 林 委 員
理 事	西 尾 善 光	〃	山 林 委 員
理 事	田 中 孝 一	〃	土 地 委 員
理 事	小 椋 幹 雄	〃	土 地 委 員

任期は令和4年5月まで

監 事

役 職	氏 名	常勤・非常勤	
代表監事	小 幡 勉	非常勤	
監 事	小 川 恵 一	〃	
監 事	可 知 俊 一	〃	

任期は令和6年5月まで

事務局

役 職	氏 名	常勤・非常勤	
事務局長	田 立 三 博	常 勤	
事務局次長	山 本 洋 彰	〃	
経理担当	田 口 晴 子	〃	

評議員

役 職	氏 名	常勤・非常勤	選出区
評 議 員 *	勝 弘 源	非常勤	1区
評 議 員	田 中 薫	〃	2区
評 議 員 *	小木曾 嗣 彦	〃	2区
評 議 員	西 尾 規 良	〃	3区
評 議 員 *	古 山 龍 男	〃	4-2区
評 議 員	本 田 欽 一	〃	新町区
評 議 員 *	稲 垣 繁 行	〃	二美区
評 議 員	新 田 正 己	〃	5区
評 議 員	濱 中 広 幸	〃	5区
評 議 員	竹 内 博	〃	6区
評 議 員 *	大 前 隆 也	〃	6区
評 議 員	宮 田 治 常	〃	7区
評 議 員	幸 脇 聰	〃	7区
評 議 員	林 勝 利	〃	8区
評 議 員	田 口 充 和	〃	エルザ区
評 議 員	野 崎 修 造	〃	曙区

*印は新任

任期は令和7年5月まで

今後発展が期待できる茄子川で一戸建てを検討されている方に朗報！

「茄子川地域振興財団」所有 住宅用地 賃借希望者募集



少ない資金で茄子川に一戸建てを建てられます。
地代は固定資産税の2.5倍程度！

所在地 **中津川市茄子川**(二美区二子塚町内会)
国道19号から約750m

面積及び地代

茄子川2077番地514

約**105坪**(347.0㎡) 約**55,000円**/年間

※借入に当たっては資格審査があります。
※宅地として造成してありますので、直ぐに家を建てられます。
※茄子川にゆかりのある方(茄子川地区出身等)を優先します。
※申込期限 令和 年 月 日

詳細は茄子川地域振興財団事務所 (☎0573-68-5655) へお問い合わせください。